

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もおり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくおねがい致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

- 会費:1口500円~/月 ●お一人様、何口でも寄付できます
- 会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人 礎の石孤児院東京事務局
〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレインズビル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。

2023
02
2023年1月 第257号

NPO The Cornerstone Orphanage
礎の石孤児院



小学1年生の2人(右側)、張り切って孤児院でも勉強しています。左側のスタッフと一緒にいるのは幼稚園に通い始めたSV。(カンボジア孤児院)

皆様の御支援、御協力、いつもありがとうございます。

2023年が始まってまだ間もないですが、日本全体、特に日本海側では昨年末から大変な寒波と大雪等の異常気象で、今年は何が起こるのか、と多くの人を少し不安にさせているようです。私の住む北海道旭川でも既に氷点下20℃以下の日が数回あります。そればかりか、小さいとは言え直下型地震の頻発に、やはり近所の方々も不安を感じています。

そのような中ですが、新年早々、私共を支援して下さいている東京の教会の有志の方々がチャリティーコンサートを行って下さいました。私共孤児院の子供達の為に、このような活動を催して下さり、本当に感謝の思いです。

今年は予想できないような災害がおこるのでは、と危惧されておられる有識者の方々も多いようですが、となれば、多くの子供達が被災する可能性も考えなければならないのかもしれない。ただ、どのような状況の中でも、一人でも多くの子供達を助けたいと思っております。

もう2月になりますが、この一年も皆様と共に子供達を助けていければと願って止みません。どうぞこれからも皆様の御支援、御協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 北野 直人

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアブスワ!(こんにちは!)『礎の石孤児院』の働きの為の皆様からのご支援とご協力を、心から感謝申し上げます。カンボジアのお正月は4月なので、年末も新年も普通に過ごしていたのですが、31日に孤児院卒業生から思いがけない差し入れがあったり、1日はまた思いがけないところから差し入れがあって、子ども達は大喜びでした。そして1月2日から、M校に通っている子ども達は新学期が始まり、全員が新しい学年で学び始めました。新学期の為にいろいろ準備をしていたのですが、12月最後の週に政府機関から3歳以上の子ども達にコロナワクチン3回目の接種を勧めるニュースが入ってきました。早速、近くの医療機関に行って5人の子ども達が3回目の接種を受け、その中には今回から幼稚園に入園する最年少のSVも含まれていました。今回までコロナの影響で入園を伸ばしていたのでワクチンを接種していませんでしたが、丁度このタイミングで接種出来てよかったと思っています。5人全身体調が守られて、ワクチンを打った次の週から新学期でしたが、無事に元気で登校することが出来ました。皆様の上に、2023年も神様の祝福をお祈り申し上げます。2023年も、どうぞよろしく願い致します。



1月から幼稚園に入園した4歳のSV

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)? 新年明けましておめでとうございます!1月から新たに18人の孤児たちを受け入れて、いよいよ学校スタートしました。経済が非常に厳しく予定より1週間遅れてしまいましたが、多くの方々のご支援を頂いて、無事に開始することができました(あと制服代10万円が不足しています!)。本当にありがとうございます。昨年卒業した8年生達は、しばらく同じンゴンベの学校で学んでいきます。そして中等学校の建設が終了して設備が整い次第、新たな環境で学んでいくことになります。去年は、たくさんの嬉しい出来事もありつつ、非常に悲しく辛い事も多くありました。それでもスタッフが丸となって共に乗り越え、そして今日に至っています。今年の目標は、13千5百万円を調達し、中等学校建設を完了させる事、2全86名在籍するコーナーストーン学校の孤児たちが、1年間安心して、健やかに学んでいけるようにする事、3そして母親達を対象とした自助グループをつくり、精神的な安定と希望を生み出していく事、になります。どうか皆様のご支援とご協力を引き続きよろしくお願い致します!



文房具を受け取った子ども達

フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

フィリピンの子どもたちに対する皆様のご支援ご協力感谢您致します。2022年は私たちにとって回復の年となりました。非常に厳しい状況の中でも、私たちを見捨てず、経済的にも精神的にも支え続けて下さった皆様に心から感謝しております。冬休みの後、1月4日からまた学校の授業が始まり、子どもたちは元気に登校しています。特に1月に入って、今年度の学費及び学用品費の半額分を送金して頂くことが出来、皆とても喜んでます。皆様にご支援を呼び掛けて下さった東京事務局にも感謝しています。皆様のご信頼とご支援に心から感謝しています。2023年も皆様が私達に託して下さった働きを全うし、引き続き子どもたちの夢と希望を育てていきます。ボランティア保護者や親たち、そして子どもたちを代表して、皆様の愛とご支援に、私達の心からの感謝をお伝えします。2023年もフィリピンの子どもたちのために、引き続き皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



現在の学校での授業風景

ブラジル孤児院レポート

松本弘子

皆様のご支援をありがとうございます。12月16日に市内の児童学習支援施設のクリスマスパーティーにご招待いただいた時に、30人分のビーチサンダルのプレゼントをお渡ししました。さらにその後、皆様からお寄せいただいたご寄付によって、追加34人分のビーチサンダルを購入し、12月26日に担当者のTさんにお渡しました。今回は施設に集う児童全員分の64人へのプレゼントをすることができました。次回は4月にもイベントがあるとのことで、ご招待くださるそうです。皆様の温かいご寄付をありがとうございます。年明けて先日はコロナに感染してしまいました。発症日に37.9の熱が出ましたが、幸いにして3回ワクチンを接種していたので、軽症で済み、翌日には熱は下がりました。ブラジルでは政府系の医療機関を無料で受診することができます。待ち時間もほとんどなく、素早く対応していただき、本当に感謝しています。さらなる皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



児童学習支援施設のTさんと松本スタッフ